

様式第18号の3 (第38条関係)

定期検査報告書 (防火設備)		
(第一面)		
建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。なお、この報告書に記載の事項は、事実と相違ありません。		
羽曳野市長 様		
年 月 日		
報告者氏名		
検査者氏名		
1 所有者	イ 氏名のフリガナ	
	ロ 氏名	
	ハ 郵便番号	
	ニ 住所	
	ホ 電話番号	
2 管理者	イ 氏名のフリガナ	
	ロ 氏名	
	ハ 郵便番号	
	ニ 住所	
	ホ 電話番号	
3 検査者	(代表となる検査者)	
	イ 資格	() 建築士 () 登録 第 号 防火設備検査員 第 号
	ロ 氏名のフリガナ	
	ハ 氏名	
	ニ 勤務先	() 建築士事務所 () 知事登録第 号
	ホ 郵便番号	
	ヘ 所在地	
	ト 電話番号	
	(その他の検査者) <input type="checkbox"/> 有 (第一面別紙) <input type="checkbox"/> 無	
4 報告対象建築物	イ 所在地	
	ロ 名称のフリガナ	
	ハ 名称	
	ニ 対象用途	
5 検査による指摘の概要	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
	ニ その他特記事項	
※受付欄		※特記欄
年 月 日		
第 号		
係員印		
記号番号		必ず記号番号をご記入ください。 ※印欄は記入しないでください。

(第二面)

防火設備の状況等

1 建築物の概要	イ 階数	地上 階 地下 階
	ロ 建築面積	m ²
	ハ 延べ面積	m ²
2 確認済証交付年月日等	イ 確認済証交付年月日	年 月 日 第 号
	ロ 確認済証交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
	ハ 検査済証交付年月日	年 月 日 第 号
	ニ 検査済証交付者	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
3 検査日等	イ 今回の検査	年 月 日実施
	ロ 前回の検査の報告日	<input type="checkbox"/> 実施 (年 月 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施 <input type="checkbox"/> 対象外
	ハ 前回の検査に関する書類の写し	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
4 防火設備の概要	イ 避難安全検証法等の適用	<input type="checkbox"/> 区画避難安全検証法(階) <input type="checkbox"/> 階避難安全検証法(階) <input type="checkbox"/> 全館避難安全検証法 <input type="checkbox"/> その他 ()
	ロ 防火設備	<input type="checkbox"/> 防火扉 () 枚 <input type="checkbox"/> 防火シャッター () 枚 <input type="checkbox"/> 耐火クロススクリーン () 枚 <input type="checkbox"/> ドレンチャー () 台 <input type="checkbox"/> その他
5 防火設備の検査の状況	イ 指摘の内容	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 指摘なし
	ロ 指摘の概要	
	ハ 改善予定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
6 防火設備の不具合の発生状況	イ 不具合	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ロ 不具合記録	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	ハ 改善の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 (年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし
7 備考		

(第三面)

防火設備に係る不具合の状況

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

(注意)

1 各面共通関係

- ① ※印のある欄には記入しないでください。
- ② 数字は算用数字を、単位はメートル法を用いてください。
- ③ 記入欄が不足する場合は、枠を拡大し、又は行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。

2 第一面関係

- ① 検査者が2人以上のときは、代表となる検査者を検査者氏名欄に記入してください。
- ② 1欄及び2欄は、所有者又は管理者が法人のときは、「ロ」はそれぞれ法人の名称及び代表者氏名を、「ハ」、「ニ」及び「ホ」はそれぞれ法人の郵便番号、所在地、電話番号を記入してください。
- ③ 3欄は、当該防火設備の検査を行った全ての検査者について記入し、代表となる検査者以外については「(その他の検査者)」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、この様式の例により作成した書面に記載してその書面を添付してください。なお、当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、「(その他の検査者)」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ 3欄の「イ」は、検査者の有する資格について記入してください。検査者が防火設備検査員である場合は、防火設備検査員資格者証の交付番号を「防火設備検査員」の番号欄に記入してください。
- ⑤ 3欄の「ニ」は、検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先について記入し、勤務先が建築士事務所の場合は、事務所登録番号を併せて記入してください。
- ⑥ 3欄の「ホ」から「ト」までは、検査者が法人に勤務している場合は検査者の勤務先について記入し、検査者が法人に勤務していない場合は検査者の住所について記入してください。
- ⑦ 第二面の5欄の「イ」において「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外のときは「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第二面の5欄の「イ」において「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せて5欄の「イ」の「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑧ 5欄の「ロ」は、指摘された事項のうち特に報告すべき事項があれば記入してください。
- ⑨ 5欄の「ハ」は、第二面の5欄の「ハ」において改善予定があるとしているときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ改善予定年月を併せて記入してください。
- ⑩ 5欄の「ニ」は、指摘された事項以外に特に報告すべき事項があれば記入してください。

3 第二面関係

- ① この書類は、建築物ごとに、防火設備の概要及び当該防火設備の構造方法に係る検査結果について作成してください。
- ② 2欄の「イ」及び「ロ」は、検査対象の防火設備を有する建築物に関する直前の建築基準法(以下「法」という。)第6条第1項の確認について、「ハ」及び「ニ」は、検査対象の防火設備を有する建築物に関する直前の法第7条第4項の規定による検査又は法第7条の2第1項の検査について、それぞれ記入してください。
- ③ 2欄の「ロ」及び「ニ」は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合は、併せてその名称を記入してください。
- ④ 3欄の「イ」は、検査が終了した年月日を記入し、「ロ」は、検査対象の防火設備に関する直前の報告について記入してください。
- ⑤ 3欄の「ハ」は、前回の検査の結果を記録した書類の写しの保存の有無について記入してください。
- ⑥ 4欄の「イ」は、建築基準法施行令(以下「令」という。)第128条の6第3項に規定する区

画避難安全検証法により区画避難安全性能が検証された建築物のときは「区画避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条第3項に規定する階避難安全検証法により階避難安全性能が検証された建築物のときは「階避難安全検証法」のチェックボックスに、令第129条の2第4項に規定する全館避難安全検証法により全館避難安全性能が検証された建築物のときは「全館避難安全検証法」のチェックボックスに、それぞれ「レ」マークを入れ、「区画避難安全検証法」の場合は区画避難安全性能を検証した階を、「階避難安全検証法」の場合は階避難安全性能を検証した階を併せて記入してください。法第38条（法第66条、第67条の2及び第88条第1項において準用する場合を含む。）、法第68条の25第1項又は建築基準法の一部を改正する法律（平成10年法律第100号）による改正前の法第38条の規定による認定を受けている建築物のうち、当該適用について特に報告が必要なものについては「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せてその概要を記入してください。

- ⑦ 4欄の「ロ」は、検査対象の防火設備について、チェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、防火扉、防火シャッター、耐火クロススクリーンについては、個々の扉又はカーテン部ごとにその枚数を計上し、その合計を記入してください。ドレンチャーについては、散水ヘッドの合計の個数を記入してください。「その他」の場合は具体的な内容と台数を記入してください。
- ⑧ 5欄の「イ」は、検査結果において、是正が必要と認められるときは「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該指摘された箇所全てに法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑨ 5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れたとき（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。）は、「ロ」に指摘の概要を記入してください。
- ⑩ 5欄の「イ」の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れ（「既存不適格」のチェックボックスに「レ」を入れたときを除く。）、当該指摘を受けた項目について改善予定があるときは「ハ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて改善予定年月を記入してください。改善予定がないときは「ハ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑪ 前回検査時以降に把握した火災時の防火設備不作動等機器の故障、異常作動、損傷、腐食その他の劣化に起因するもの（以下「不具合」という。）について第三面の「不具合の概要」欄に記入したときは、6欄の「イ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、当該不具合について記録が有るときは「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、記録がないときは「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。また、第三面に記入された不具合のうち当該不具合を受け既に改善を実施しているものがあり、かつ、改善を行う予定があるものがない場合には「ハ」の「実施済」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第三面に記入された不具合のうち改善を行う予定があるものがある場合には「改善予定」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、第三面の「改善（予定）年月」欄に記入された改善予定年月のうち最も早いものを併せて記入し、これら以外の場合には「予定なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑫ 各欄に掲げられている項目以外で特に報告すべき事項は、7欄又は別紙に記入して添えてください。

4 第三面関係

- ① 第三面は、前回検査時以降に把握した防火設備に係る不具合のうち第二面の5欄において指摘されるもの以外のものについて、把握できる範囲において記入してください。前回検査時以降の不具合を把握していない場合は、第三面を省略することができます。
- ② 「不具合を把握した年月」欄は、当該不具合を把握した年月を記入してください。
- ③ 「不具合の概要」欄は、当該不具合の箇所を特定した上で、当該不具合の具体的内容を記入

してください。

- ④ 「考えられる原因」欄は、当該不具合が生じた原因として主として考えられるものを記入してください。ただし、当該不具合が生じた原因が不明な場合は「不明」と記入してください。
- ⑤ 「改善（予定）年月」欄は、既に改善を実施している場合には実施年月を、改善を行う予定がある場合には改善予定年月を記入し、改善を行う予定がない場合には「—」マークを記入してください。
- ⑥ 「改善措置の概要等」欄は、既に改善を実施している場合又は改善を行う予定がある場合に、具体的措置の概要を記入してください。改善を行う予定がない場合には、その理由を記入してください。